

いわての森林の感謝祭

第14回いわての森林の感謝祭を10月12日、田園ホールと南昌自然公園などで行いました。林業関係者や地元小中高生など約300人が参加し、豊かな森林資源を次世代へつなげていくことを誓いました。

セレモニーでは町内4小学校の代表者により「みどりの誓い」が述べられたほか、参加者によりソメイヨシノ、アカマツ、イチヨウ、ヤマツツジの苗木計264本を植樹しました。



標柱を囲む感謝祭の参加者



功労者感謝状を受けた
千葉栄さん、佐々木吉昭さん
(左から)



司会を務めた照井沙弥さん、
吉田姫桜綸さん(左から・
不来方高2年)



次年度の開催地・北上市の
八重樫浩文市長へ
高橋町長から引き継ぎ

いわての森林の感謝祭

森林の恵みに感謝する行事として、平成20年度に開始。新型コロナウイルス禍による中断を経て、3年ぶりの開催となりました。

また、令和5年度には県内(陸前高田市)で「全国植樹祭」が行われました。この開催理念「県民総参加による森林づくりと森林資源の循環利用を進め、健全で豊かな森林を次の世代へ引き継いでいくこと」を今回の矢巾町開催で引き継ぎ、町内児童生徒が苗木の育成などにも携わりました。



みどりの誓いを述べる児童【左から①～④】

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| ①遠藤航さん(徳田小6年) | ②沼田凜乃さん(煙山小6年) |
| 町の緑を大切にしていきたいという思いで取り組んだ。 | 木が育ち、大人になったときに子どもに見せられたら。 |
| ③石川陽奈子さん(不動小6年) | ④千葉あかりさん(矢巾東小6年) |
| 未来へ向けて、岩手の森林を引き継いでいきたい。 | みんなと植樹した木が、これから大きく育ってくれたら。 |



今年8月、広島市で行われた「ひろしま子ども平和の集い」に参加した梅村さん、阿部さん。広島平和文化センターから提供された被爆樹木二世のイチヨウの苗木を植樹しました。



梅村ももかさん(矢巾中)
このイチヨウが、平和の大切さを伝えていく存在になれば。



阿部ゆきの乃さん(矢巾中)
広島の人たちの思いが、この木を通してたくさんの人に広がってほしい。